

こころざし

笑顔 チャレンジ ありがとう

充実した学年行事になりました

9月24日～26日の3日間、1年生から3年生まで各学年行事を行いました。1年生は防災体験学習、2年生は職業体験学習、3年生は修学旅行でした。どの学年も充実した学びを得ることができた3日間でした。

【1年生：防災体験学習】

9月5日（金）に台風・竜巻被害がありました。今回の防災学習は、より「自分ごと」として臨めたのではないのでしょうか。防災学習初日には、急遽取材の申し込みがあり、いくつかのクラスで活動の様子をカメラで撮影してもらいました。その日の夕方にはニュースで放映されましたが、皆さんの中にも見た人がいるのではないのでしょうか。それだけ、榛原中学校の防災学習は注目をされていたということだと思います。

自分の身を守る「自助」から、周りの人たちに手を差し伸べる「共助」へ。これは、牧之原市の小中学校で実践されている防災学習のテーマです。今回の防災学習を経て、皆さんは自分のことだけでなく、身の回りの人たちの手助けができるようになっていくことが求められます。自然災害はいつやってくるかわかりません。いざという時、家族、地域のために皆さんの力が発揮されることを期待しています。



保護者の方にも参加していただきました。

地区防災に関係する多くの方に御参観いただきました。御協力ありがとうございました。

【2年生：職業体験学習】

社会との接点を持ち、自分の生き方を考える貴重な機会となりました。普段の学校生活の中では決して経験できないことを、3日間を通してやり切ることができました。働くことの意味や意義を実感し、「なぜ働くのか」「どんな仕事があるのか」など、考えるきっかけとなりました。



多くの事業所に受け入れをしていただきました。御協力ありがとうございました。

【3年生：修学旅行】

2泊3日で奈良・京都方面に修学旅行へ行ってきました。天候にも恵まれ、充実した3日間を過ごしました。

「温故知新～規律を守り 絆を深めて記憶に残る旅に～」をテーマとして実施しました。京都・奈良を舞台に古の文化や思想に触れながら、今を生きる自分たちの価値観を見つめ直す。そんな深い学びの姿勢が表れたものでした。また「自分たちの手で創り上げる」ことを目指し、旅の中では、仲間と協力しながら判断し、行動しました。帰校後には、自分たちの言葉で振り返りをまとめ、学びの共有をしました。

